

2025年度第1学期 客員教員ゼミ

教員と学生が互いに意見を交わしながら進めていく学生主役の授業です。

放送大学の正式な授業ではありませんので、単位の修得は出来ませんが、学生みなさんと

教員の方々との交流を深め、孤立しがちな皆様の勉学の質を高めるために開催しています。

みなさんの積極的なご参加をお待ちしています！

田邊 秀二 先生 ①5/22(木) ②6/5(木) ③6/26(木) ④7/10(木) ⑤7/31 13:30～15:00	
テーマ	化学分野の視点から環境問題を考える
一言で環境問題と言っても、その中身は様々です。このゼミでは、化学をベースとした環境問題を取り上げ、原因と解決策について議論します。化学をベースとしますので、高校から大学の化学の知識が必要で、その内容についても説明します。扱うテーマは、水環境、大気汚染、地球温暖化、エネルギー問題など様々です。テキストは特に準備しませんが、その都度必要なプリントは配布します。	

内野 成美 先生 ①5/23(金) ②5/30(金) ③6/6(金) ④7/4(金) 10:00～11:00	
テーマ	気になる記事への理解を深めよう
新聞では、毎日、様々な事件や出来事を知らせてくれます。その中に、興味がひかれるものはありませんか。そうした、資料を基にしながら、心理学視点から皆さんでディスカッションできればと考えています。人の心はわからない、わからないからこそ、わかろうとする努力が必要なのではないかと思うのです。なぜこんな行動するの？なぜ、こう考えるの？への理解を深めてみませんか。	

牧野 一穂 先生 ①5/28(水) ②6/4(水) ③6/18(水) ④6/25(水) 10:00～11:30	
テーマ	第2回 素描クリニック(鉛筆編)
前回好評いただいた素描クリニックの第二回目になります。素描時、あるいは完成後に専門的なアドバイスが欲しくなるときはないでしょうか。このゼミでは、鉛筆素描を持参していただき、素描時の悩みに応えていくための処方箋あるいは改善策を教員が提供します。講評→制作→講評という形式を、受講者全員と共有することで、はじめたばかりの方から中級者の方まで、学びあいの機会となることを目指します。	
受講者が当日用意する物	①鉛筆素描用具一式（普段使われているもの） ②スケッチブック（普段使われているもの） ③鉛筆素描（最新作かつ完成しているもの1点～3点） ④各自、描きたいモチーフ ・放送大学に持参できるもの ・持ち帰りが可能なもの ・卓上に置くことができるものに限る

藤村 誠 先生 ①6/13(金) ②6/20(金) ③6/27(金) ④7/11(金) 10:00～11:30	
テーマ	画像処理プログラム入門
現在、デジタル画像処理技術の利用は一般的なものとなり、日常生活において様々な場面で接している。デジタル画像処理技術の利用において、その処理内容は特に知る必要はなく、アプリなどの操作方法がわかれば十分であるが、その処理内容が理解できればより高度な利用も期待できる。本ゼミでは、デジタル画像処理について、デジタル画像データの構造およびプログラムによる処理内容について学ぶ。	

◆ 対象者：長崎学習センター所属の学生(選科・科目履修生も参加できます) 名誉学生

◆ 受講料：無料

◆ 定員：各ゼミ 10 名程度(複数ゼミ申込可)

◆ 実施会場：長崎学習センター講義室

◆ 申込方法：Google フォーム(右図2次元コードより)

電話 ☎ :095-813-1317

◆ 申込期間：4月1日(火)～5月11日(日)



※ 締切日を過ぎても受付可能な場合がありますのでお問い合わせください。
受講可否については、締切日以降、随時メールでお知らせします。

深浦 厚之 先生 ①7/1(火) ②7/8(火) ③7/15(火) ④7/29(火) 14:00～15:30	
テーマ	プロジェクト X で見る日本の経済発展
2000年に NHK で放送された人気番組「プロジェクト X」の中から4本を取り上げ、日本の経済発展とその中で生み出されたハード・ソフトの新機軸について考えます。今日、私たちが何気なく送っている日常生活が、数十年にわたる多くのドラマのある到達点であることを改めてかみしめたいと思います。	

黒田 直敬 先生 ①7/2(水) ②7/9(水) ③7/30(水) ④8/6(水) 13:30～14:30	
テーマ	環境ホルモンとは何か？
本来、ホルモンはヒトの体の中で作られ、ヒトの体の恒常性(ホメオスタシス)を維持するために働いています。しかしながら、私たちの身の回りには、環境ホルモン(内分泌かく乱化学物質)と呼ばれるホルモン類似活性を持つ化学物質が存在しています。これらは、ヒトに限らず、健全な生物個体やその子孫の健康に有害な影響を及ぼす可能性を有しています。本講義では、これらの生物に対する作用や影響について講義します。	

山下 敬彦 先生 ①7/26(土)②8/9(土)③8/23(土)④9/6(土)⑤9/13(土) 13:30～15:00	
テーマ	課題の発見と解決の技法
日常生活で遭遇する問題・課題から業務上の課題あるいは研究課題まで、どのような課題にも対応できる、課題発見・解決の技法についてゼミを通して理解する。特に、卒業研究等に活用してもらいたいのので、研究を前提とした課題の発見・探求の方法を始め、情報収集の方法、解決に向けたアイデアの創出の方法、解決案の策定と検証の方法など、以下の順序で段階を踏んで解説する。	
①問題・課題とは？ ②情報収集と課題の明確化 ③課題の根本を深掘りする ④課題解決のアイデアの発想 ⑤アイデアの収束、解決策の創出	

大町 いづみ 先生 ①7/27(日) ②8/10(日) ③8/17(日) ④8/31(日) 14:00～15:00	
テーマ	介護を取り巻く社会的背景と課題を概観し、 備えについて医療・保健・介護の側面から検討していきましょう
病院から地域へ、患者から障害をもって生活する人へ、介護を取り巻く考え方や制度は、変化しています。ゼミでは、介護を取り巻く社会的背景と課題について概観した後、代表的な医療、介護制度について、正しく知り、予防するための、利用の方法や対応策についてディスカッションを交えながら、共に、考えていきたいと思います。	